

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和5年7月19日（水）

### 2 確認箇所

- (1) 1号機原子炉建屋周辺
- (2) No. 1 重油タンク（1号機タービン建屋北側）

### 3 確認項目

- (1) 1号機原子炉建屋大型カバー設置工事の状況
- (2) No. 1 重油タンク解体撤去の状況

### 4 確認結果の概要

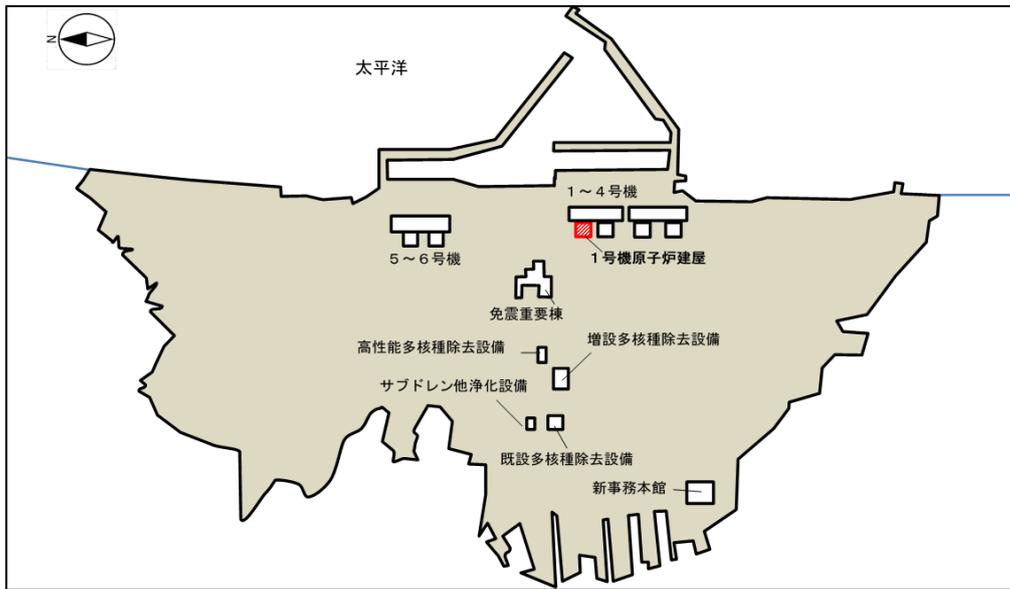
#### (1) 1号機原子炉建屋大型カバー設置工事の状況

東京電力によると、1号機原子炉建屋から使用済燃料の取り出しを行うにあたり、1号機原子炉建屋を覆う大型カバーを先行設置し、大型カバー内のガレキ撤去用天井クレーンや解体重機を用いて、ガレキ撤去を実施する。その後、オペレーティングフロアの除染・遮蔽を実施し、燃料取扱設備（燃料取扱機、クレーン）を設置した上で、使用済燃料プールから燃料取り出しを実施するとしている。現在、1号機原子炉建屋大型カバー設置工事が実施されていることから、工事の進捗状況を確認した。（図1）（前回確認日：[令和4年9月2日](#)）

・前回確認時（令和4年9月2日）に実施されていたアンカー及びベースプレート<sup>※</sup>の設置は完了し、1号機原子炉建屋の西面、北面及び東面の仮設構台の設置が完了していた。（写真1）

・1号機原子炉建屋の西面には、仮設構台の上に、下部架構が組み立てられていた。（写真2）

※ベースプレート：原子炉建屋外壁にアンカーボルト等により取り付けられ、大型カバーの下部架構と接続し、大型カバーを支持する部品。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)  
1号機原子炉建屋周辺の状況① (北側から撮影)



(写真2)  
1号機原子炉建屋周辺の状況② (西側から撮影)

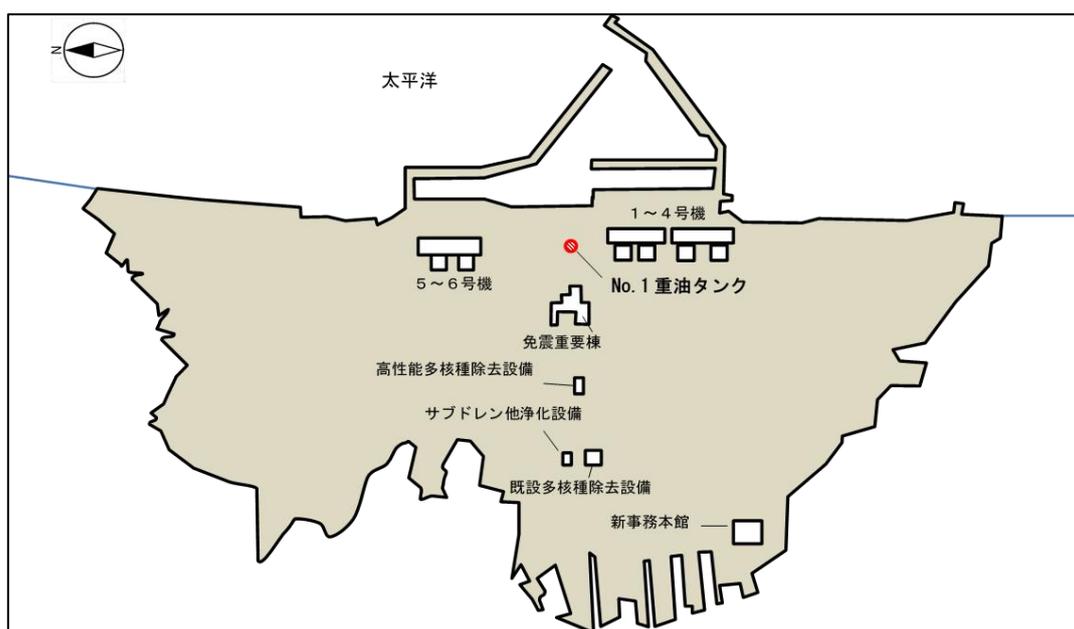
(2) No. 1 重油タンク解体撤去の状況

津波対策の一環として現在T.P. 2.5m盤に設置されている1-4号サブドレン他集水設備を高台(33.5m盤)に機能移転する工事が進められている。これに関連して、T.P. 8.5m盤1号機タービン建屋北側にある重油タンクを解体し、その跡地に移送用中継タンクを設置する計画となっている。

No. 1 重油タンクは現在のT.P. 2.5m盤に相当する場所に設置されていたが、東北地方太平洋沖地震による津波に押し流され、1号機タービン建屋北側まで漂流し道路を塞いでいたことから、その後現在の場所に移設された。

今回は、前回に引き続き、No. 1 重油タンクの解体作業の進捗状況を確認した。(前回確認：[令和5年5月11日](#)) (図2)

- ・No. 1 重油タンクは全て解体され、現場には足場を解体した部材が保管されていた。(写真3)
- ・1号機原子炉建屋北側に、灰色のシートで覆われたNo. 1 重油タンク解体物保管エリアが設置されているが、そこには当該タンクの底盤や弁等が保管されていた。(写真4)



(図2) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真3)  
No. 1 重油タンク跡地の状況



(写真4-1)

No. 1 重油タンク解体物保管エリアの  
状況①



(写真4-2)

No. 1 重油タンク解体物保管エリアの  
状況②

#### 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。